

とれたてのいちごでセーキ作り！

5月8日(木)、今年も「中川ふるさと保全会」の皆様、いちご農家の皆様のご協力で、いちご狩りを実施しました。この日は、朝から子どもたちと幼稚園児全員がマイクロバスで池田様のいちごハウスに移動し、赤く実ったいちごを一つ一つ丁寧に摘み取りました。その後、学校で、保全会の皆さんによるいちごの学習をしました。いちごの産地や品種の名前などをクイズ形式で教えていただき、とても勉強になりました。



あま〜いセーキだよ！

そして、もぎたてのいちごを使っておいしいセーキを作りました。この日取ったいちごは持って帰って、おいしくいただきました。

中川保全会の皆様、皆様、本当にありがとうございました。

◆日置市伊集院の土橋小学校と土橋幼稚園がイチゴ狩り。校区内の池田勇人さん(55)のハウスで体験した。県内有数の産地について知ろうと、地元生産者の協力で毎年実施。約65人の子どもたちは甘酸っぱい香りのハウスで、真っ赤に実った実を味わいながら次々と収穫した。5年のイチゴは好き。採れたては特別に「おいしい」。学校で生産者から栽培の苦労や喜びを聞き、いちごセーキ作りも体験した。

南日本新聞5月19日(月)

わくわく、ドキドキの「春の一日遠足」

5月2日(金)春の一日遠足を実施しました。行き先は平川動物園と錦江湾公園でした。この日は絶好の遠足日和で、また、ゴールデンウィーク期間でもあり、幼稚園児たちから高校生の団体や、家族連れなど、たいへんな混雑ぶりでした。動物園は久しぶりだという子どもたちも多く、どのコーナーに行っても、歓声が聞かれ、存分に楽しんでいるようでした。特にホワイトタイガーは迫力満点で人気があったようです。お昼は公園に移動して、お弁当をいただきました。お家の人に作ってもらったお弁当をみんなおいしそうに食べていました。その後、公園の広場で、思いっきり遊んで過ごしました。帰りはバスの中で、みんなスヤスヤといい気持ちで寝入っていました。



公園でいっぱい遊んだよ！



トラと一緒にポーズ！

自分の命を守ります！

5月1日(木)に不審者対応の避難訓練、14日(水)に交通安全教室をそれぞれ実施しました。学校では毎年、危機管理や交通安全に対する意識を高めるために、これらの訓練を実施しています。特に大事なことは、子ども自らが身を守り、自分の命を大切にするという意識を身に付けさせることです。ご家庭でも、日頃から話題にして一緒に考えていただきたいと思います。←←←こんな人には気を付けて！



自転車点検を確実に！

体力・運動能力の向上をめざして！

5月22日(木)の3・4校時に体力・運動能力調査を実施しました。この調査は、毎年子どもたちの体力・運動能力を把握・分析し、以後の指導に生かすことを目的として実施するものです。昨年度は、ジャンビー(なわとび)やノビレッチ(柔軟運動)、ランラン(持久力)といった運動に取り組みました。結果は後日お知らせしますので、ご家庭でも参考にしてください。



投力を計るソフトボール投げ

「わたしの主張」

学校では、子どもたちが大人数の前に出ても自分の考えや意見を臆することなく表現できるようになってほしいとの願いから、全校朝会やいろいろな行事を通して子どもたちの考えや意見を発表する場を数多く設けるようにして、大切にしています。5月12日(月)の全校朝会のスピーチタイムは6年生の発表でしたが、その際の君の発表が5月21日(水)付の南日本新聞の「若い目」に掲載されました。

林業の仕事
土橋小6年

母にさそわれて、林業を題材にした映画を見た。都会に住んでいた若者が、あるきっかけで林業の研修に参加することになり、鬼のような教官に指導されたり、田舎の人とふれ合ったりしながら成長していくという内容だった。

林業という仕事は、ただ木を切るだけの仕事だと思っていたけれど、苗木を植えたり、日が当たるように枝を切ったり、何メートルもある高い木に登って種を採ったりする仕事だった。100年先のことを考えて、森を大切に育てていく大変な仕事だった。

みんな、自分の仕事にはこりをもっていて、とてもカッコいい仕事だと思った。(日置市)